



過去の
ニュースは
こちら

冬の風物詩、駅前でイルミネーション点灯



点灯イベントに約300人が参加 ステージやマルシェを楽しむ

守山商工会議所青年部主催の「もりやま冬ホタル」が、JR守山駅前広場で美しく輝いています。点灯イベントには約300人の市民が参加し、滋賀県住みます芸人のノーサインや第12代 もりやま単弥呼によるステージ、マルシェやワークショップなどを楽しみました。午後5時30分に冬ホタルが点灯すると、美しいイルミネーションに歓声があがりました。

11月18日～令和6年1月31日 | JR守山駅前広場

もりやま市民活動フェスタ 2023



新たな出会いや団体同士の交流を目的に 日頃の活動成果を発表

市民交流センターの利用団体72団体で構成する実行委員会により開催されました。ステージ発表やパネル展示、体験コーナーなどで各団体の活動内容や市民活動への理解と興味関心をアピール。「市民参加と協働のまちづくりフォーラム」も併せて開催し、講演や活動報告発表も行われ、参加した市民や活動団体が交流を深めていました。

11月18日、19日 | 市民交流センター

第13回 下之郷遺跡まつり



弥生時代中期の環濠集落「下之郷遺跡」で 今日は1日どっぴり弥生人

4年ぶりに開催され、晴天のもと、たくさんの人でにぎわいました。子どもたちを中心としたステージ発表や、現代食の飲食コーナーのほか、火おこしや弓矢、弥生織りの体験コーナー、下之郷遺跡めぐりツアー、ししなべのふるまいなど、弥生時代にちなんだ企画が盛りだくさん。訪れた人たちは、弥生人になりきって1日を楽しみました。

11月19日 | 下之郷史跡公園

県立総合病院オープンホスピタル



病院の仕事や設備を見学しながら 採血や手術も模擬体験

楽しい体験などを通して、医療従事者の仕事や県立総合病院の取り組みに理解を深めてもらおうと開催されました。家族連れなど約1,200人が参加し、スタンプラリーで院内を巡ったり、医師や看護師になりきって採血や腹腔鏡手術を模擬体験したり、ナース服や白衣を試着したりとイベントを楽しむとともに、生活習慣病予防や感染症についての知識を深めていました。

11月19日 | 県立総合病院

広報もりやまは
右記施設に設置

市役所、各地区会館、JR守山駅（駅前総合案内所）、市立図書館、すこやかセンター、市内金融機関、市内郵便局、市内平和堂各店とアルプラザ栗東、丸善守山店、市内セブンイレブンなど

スマートフォンでも
広報が読めます

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市は責任を負いません。



「Maichiro」アプリをインストール



「Sidebooks」アプリをインストールし、「ちいき本棚」を選択



守山ニュース 「守山ニュース」びわ湖放送
毎月第1・3金曜日放送中

- 伊勢遺跡史跡公園が開園！
～発掘された“弥生の王国”～(再放送)
12月15日(金)午後6時10分～6時15分
- 守山市立北部図書館が開館！
～びわ湖のように“本の湖”～
1月5日(金)午後5時10分～5時15分



YouTube「守山市広報」で過去の放送を視聴できます

